

## 令和2年度実質当初予算 警察本部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・ 本県の治安情勢は、刑法犯認知件数が前年を下回り戦後最少を更新し、交通事故については、死者数が前年を上回ったものの発生件数、負傷者数いずれも平成18年以降減少を続けるなど、数値の上では一定の改善が見られるが、依然として殺人、強盗等の凶悪事件が発生しているほか、特殊詐欺、交通死亡事故等の県民の生活を脅かす事件や事故が発生するなど、安全で安心して暮らせる石川の実現のために警察が対応すべき課題は多い。
- ・ こうした状況を踏まえ、犯罪及び交通事故の抑止・検挙対策を引き続き推進するとともに、警察施設、装備等、治安基盤の充実強化に取り組む。

### ◎重点主要施策の概要

- 国内外からの観光客等の増加に伴う交流人口の拡大等、社会情勢の変化が治安に与える影響を予測しながら、効果的な治安対策を推進する。
- 初動警察活動における事態対処能力を強化し、地域住民、関係団体等と連携を図りながら地域社会と一体となって「犯罪の起きにくい社会づくり」を目指す。
- 子供・女性・高齢者の安全を守る取組を強化し、人身安全関連事案への対策と、総合的な少年の非行防止及び保護対策を推進する。
- 新たな刑事司法制度への対応、客観証拠の収集、科学技術の活用、捜査支援分析体制の充実等により、県民の生活を脅かす犯罪を徹底検挙し、安全安心を確保する。
- 高齢社会の進展を見据えた交通安全教育、事故分析に基づく交通指導取締りのほか、交通事情の変化を的確に捉えた交通規制の見直し、交通安全施設の計画的整備の促進等、安全で円滑な交通環境の整備を図る。
- 大規模災害等への対処能力の向上を図り、緊急事態への対応に万全を期す。
- 優秀な人材の確保・育成、警察署庁舎の建設、警察車両の整備等、人的・物的基盤の充実強化を図るとともに、県民の立場に立った警察活動を推進する。

令和2年度実質当初予算 警察本部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
身近な安全・安心が確保された社会づくり		
1. 交流人口の拡大等に伴う治安対策の推進		
(1) 犯罪情勢の変化に対応した検挙活動の推進		
・ 特殊詐欺予防対策の推進	5,407	特殊詐欺予防対策の実施 ・ 特殊詐欺被害防止コールセンター委託 ・ 金融機関へのFAX一斉送信
・ 検挙力及び事態対処能力の強化	2,077	突入用耐刃防護衣整備
(2) 繁華街等における地域安全対策の推進		
・ 悪質な風俗営業に対する厳正な取締り等の推進	4,980	片町街頭防犯カメラシステムの運用
(3) 訪日外国人等の急増への対応		
・ 外国人とのコミュニケーションの円滑化への取組	2,990	国際捜査官の通訳力向上研修の実施など
2. 犯罪の起きにくい社会づくりの推進		
(1) 安全・安心まちづくりの推進		
・ 地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策の推進	3,663	安全情報の提供、防犯ボランティア講習会の開催など
・ 特殊詐欺予防対策の推進	5,407	特殊詐欺予防対策の実施(再掲) ・ 特殊詐欺被害防止コールセンター委託 ・ 金融機関へのFAX一斉送信
・ サイバー犯罪対策の推進	5,306	サイバー犯罪対策技術者養成など
・ 適正な許可等事務の推進	6,014	風俗営業所管理者講習の実施など
(2) 地域警察の対応力の強化		
・ 通信指令機能の強化	327,902	通信指令システム、デジタル無線システムの運用など
・ 警察機動力の確保	197,988	小型警ら車、交通取締四輪車等の更新整備、 県警ヘリコプターの資機材整備など
・ 管内実態に即した地域警察活動の推進	20,671	盗難車両等照会システムの運用など
3. 子供・女性・高齢者を守る取組の推進		
・ 非行少年を生まない社会づくりの推進	5,219	少年補導員等の活動支援、非行少年の立ち直り支援
・ 少年非行防止教室の開催	2,595	ピュアキッズスクール・薬物乱用防止教室の開催
4. 県民の生活を脅かす犯罪の徹底検挙		
(1) 暴力団犯罪を始めとする組織犯罪の徹底検挙		
・ 暴力団犯罪の徹底検挙及び暴力団排除活動の推進	6,072	暴力団対策責任者講習の実施など
・ 国際犯罪の徹底検挙	7,820	国際捜査官の通訳力向上研修の実施など(一部再掲)
(2) 検挙力の強化		
・ 効果的な捜査支援の推進	45,852	捜査支援資機材の整備など
・ 新たな刑事司法制度に対応した警察捜査の推進	3,512	取調べ録音・録画装置の更新整備
・ 犯罪の高度化・複雑化等に対応するための科学技術の活用	89,355	DNA型鑑定等の鑑定試料分析機器の運用など

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
5 交通死亡事故等の抑止と安全で円滑な交通環境の整備		
(1) 交通死亡事故等抑止対策の推進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通安全教育の推進</li> </ul>	9,855	交通安全教育、高齢運転者対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者対象の体験・実践型自動車運転講習の委託実施</li> <li>・ 高齢者講習実施体制の充実</li> <li>・ 高校生交通安全フォーラムの開催など</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進</li> </ul>	11,602	飲酒運転、著しい速度超過など悪質性・危険性の高い違反に重点を置いた交通指導取締りの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アルコール測定器の整備など</li> </ul>
(2) 安全で円滑な交通環境の整備		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通安全施設等の効果的かつ効率的な整備</li> </ul>	746,651	交通管制システム、交通信号機、道路標識、道路標示の整備など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合的な駐車対策の推進</li> </ul>	20,494	放置車両確認事務の委託、同管理システムの運用
6 テロ・大規模災害等緊急事態対策の推進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急事態対策の推進</li> </ul>	10,265	災害対策訓練の実施、ヘリコプター・テレビシステムの運用、災害警備活動用装備資機材の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常用食糧の計画配備など</li> </ul>
7 警察力の充実強化と県民の立場に立った警察活動の推進		
(1) 現場執行力・治安維持体制の充実強化		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手警察官の早期戦力化と幹部の指揮能力向上</li> </ul>	5,995	指導能力向上を図る研修会の実施、術科防具の整備など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察施設の装備資機材の充実</li> </ul>	6,606	② 駐在所用装備資機材の整備
(2) 警察活動の拠点となる警察施設の計画的整備		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察署庁舎建設費</li> </ul>	債務含め 1,674,141	② 七尾警察署庁舎の移転整備(工事着手) (うち債務負担行為 1,070,000) (3ヵ年事業の2年目)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交番等建設費</li> </ul>	198,903	交番等の建設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ② 白山警察署松任交番(仮称)の新設整備</li> <li>・ ② 金沢西警察署西念町交番の移転整備</li> <li>・ ② 羽咋警察署三明駐在所の移転整備</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎等整備費</li> </ul>	3,300	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ② 駐在所用防犯カメラ整備</li> </ul>
(3) 県民の立場に立った警察活動の推進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察署協議会運営費</li> </ul>	5,264	地域の実情に即した警察署協議会の開催
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ きめ細やかな被害者支援活動の推進</li> </ul>	5,759	犯罪被害者の負担軽減及び広報相談活動の実施、支援